

灘区公園MAP



実は公園にもいろいろあります。灘区内の多くの公園は都市公園です。市街地などに計画的につくられた公園です。掬星台などは自然公園です。六甲山は国立公園として様々な規制がかかっている区域があります。また、土地所有者のご協力により公園のように利用できる市民公園があります。

- | | | | | | | |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------------|
| 1 青谷川公園 | 15 大石公園 | 29 五鬼城展望公園 | 43 新在家北町公園 | 57 土山町北公園 | 71 灘丸山公園 | 85 摩耶埠頭公園 |
| 2 青谷川街園 | 16 大石東小公園 | 30 護国神社前公園 | 44 新在家公園 | 58 土山町中公園 | 72 西灘公園 | 86 南町公園 |
| 3 青谷町公園 | 17 東町公園 | 31 寿公園 | 45 新在家西公園 | 59 土山町南公園 | 73 日尾町公園 | 87 求女塚西公園 |
| 4 油コブシ展望公園 | 18 大月台北公園 | 32 五毛公園 | 46 新在家南公園 | 60 鶴甲公園 | 74 畑原公園 | 88 森後公園 |
| 5 石屋川公園 | 19 大月台公園 | 33 西郷川河口公園 | 47 新在家南町小公園 | 61 鶴甲小公園 | 75 浜田公園 | 89 八幡南コミュニティファーム |
| 6 泉通公園 | 20 勝岡山公園 | 34 桜ヶ丘町公園 | 48 成徳公園 | 62 鶴甲東公園 | 76 浜田南公園 | 90 大和公園 |
| 7 岩屋北公園 | 21 上河原公園 | 35 桜ヶ丘町北公園 | 49 千旦公園 | 63 鶴甲南公園 | 77 稗田公園 | 91 六甲台中公園 |
| 8 岩屋公園 | 22 神前町公園 | 36 篠原伯母野山公園 | 50 高尾公園 | 64 友田町公園 | 78 稗原町公園 | 92 六甲町1丁目北口広場 |
| 9 岩屋街園 | 23 神前ふれあい公園 | 37 篠原北町公園 | 51 高尾小公園 | 65 永手けやきひろば | 79 ひのき広場 | 93 六甲町公園 |
| 10 上野通公園 | 24 掬星台 | 38 篠原公園 | 52 高羽川公園 | 66 なぎさ公園 | 80 ひょうたんひろば | 94 六甲道北公園 |
| 11 烏帽子公園 | 25 岸地通公園 | 39 篠原台小公園 | 53 高羽公園 | 67 灘北公園 | 81 琵琶町公園 | 95 六甲道南公園 |
| 12 王子公園 | 26 記田公園 | 40 下河原公園 | 54 高羽桜ヶ丘公園 | 68 灘北小公園 | 82 福住公園 | 96 摩耶山史跡公園 |
| 13 王子街園 | 27 国玉街園 | 41 城内通公園 | 55 滝の奥小公園 | 69 灘浜緑地 | 83 摩耶海岸通公園 | |
| 14 王子町公園 | 28 倉石公園 | 42 城の下公園 | 56 滝ノ奥西公園 | | | |

なだ だな

灘のまちを知るための
情報誌

2016.1
Vol.
34

編集
発行
灘区民まちづくり会議
企画運営委員会
灘区役所

灘区の公園

なだ だな

編集 灘区民まちづくり会議
企画運営委員会
発行 灘区役所
〒657-8570
灘区役所まちづくり課内
(078) 843-7001代

なだだな No.34
2016年1月

なだだなNo.33「灘区学校年表」の中の表記を下記のように訂正いたします。
誤)1919年(大正8年)県立神戸商業学校(現星陵高)が青谷町に移転
正)1919年(大正8年)県立神戸商業学校(現神戸商業高・星陵高)が青谷町に移転

第三火曜は
「ちょっと気配り」参加の日
—ちょっとした気配りで
住みよい灘区を—



神戸市広報印刷物登録
平成27年度第360号
(広報印刷物規格B-1類)
リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



王子公園

動物園、王子スタジアム、スポーツセンターを合わせた面積は19.15haで区内最大。春にはソメイヨシノが咲く桜の名所。かつては原田の森と呼ばれ、1889年（明治22）に関西学院が開校、1929年（昭和4）に西宮・上が原に移転し、戦後神戸博会場として整備された。



高尾小公園

摩耶ケーブル駅近くにある区内で一番小さな公園。面積は0.0131ヘクタールで王子公園の約1500分の1の大きさ。大きな木の下にはベンチが二つ並びピンクとブルーの配色が鮮やかなすべり台とトロピカルな鳥の遊具が印象的。



求女塚西公園・桜ヶ丘町公園

求女塚西公園は3世紀末ごろの前方後方墳。1995年（平成7）に発掘調査が行われ、三角縁神獣鏡や青銅器、鉄剣、鉄鉾など貴重な副葬品が出土した。また桜ヶ丘町公園付近では1964年（昭和39年）に大小の銅鐸、銅矛が発見された。

掬星台

摩耶山上、標高690mの天空の公園。どんぐり山と呼ばれていた小山が戦時中に高射砲陣地として切り開かれた台地。1955年（昭和30）摩耶ロープウェー開業に合わせて奥摩耶遊園地として整備され、現在も面影が残る。日本三大夜景として多くの観光客が訪れる。



都賀川公園

1949年（昭和24）に整備された都賀川公園は南北に細長く伸び、総延長は区内最長。なだ桜まつり、灘チャレンジ、灘ふれあい秋まつりなど季節ごとにさまざまなイベントが開催される区民のオアシス。河川敷は遊歩道として整備されている。



西灘公園、東町公園、浜田公園

1905年（明治38）大阪～神戸間に阪神電気鉄道が開業した当時の軌道は現在より南の国道43号付近にあった。1968年（昭和43）の高架化にともない移設され、旧軌道敷は西灘、東町、浜田の3つの公園になった。



摩耶山史跡公園

1976年（昭和51）に摩耶山天上寺が火災にみまわれ、山上の開創の地へ遷寺した跡地が史跡公園として整備された。金堂や多宝塔、摩耶夫人堂などの基壇が残るメモリアルパーク。石段の両側には原生林がうっそうと茂り、かつての仁王門も一部現存。



灘丸山公園

神戸製鋼の野球場を、1991年（平成3）に灘丸山公園としてオープン。両翼96m、内野は天然芝で土は阪神甲子園球場と同じ土が使われていた。この野球場で練習していた神戸製鋼の野球部は1977年（昭和52）の都市対抗野球で全国優勝した。



榊原町公園

1907年（明治40）に東海道本線から神戸港まで臨港線が開通。臨港線を往復する機関車を回転させる施設（転車台）と機関庫が榊原町に完成。電化にともない転車台は取り壊され、跡地が2009年（平成7）に公園となった。



なぎさ公園

川崎製鉄阪神製造所と神戸製鋼岩屋工場が閉鎖した跡地に阪神淡路大震災後、HAT神戸が完成、海沿いに公園が整備された。昭和初期には公園の東端付近に神戸レガッタアンドアスレチッククラブの敏馬ポートハウスがあり、ポート競技などが行われた。



青谷遊園地

松蔭中学校・高校と青谷川に囲まれたあたりに大正時代に造られた公園。園内には温泉や貸しボートがあり、1978年（昭和53）までは神戸乗馬クラブの馬場もあった。桜の名所としても賑わったが、廃止され、現在は住宅地となっている。



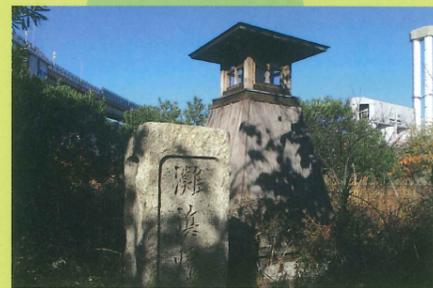
神戸乗馬倶楽部青谷馬場（昭和4年）
神戸乗馬倶楽部「神戸乗馬倶楽部の80年」

六甲道南公園

阪神淡路大震災のあと、2006年（平成18）六甲道駅南地区復興再開発事業により整備された。防火水槽、井戸、仮設トイレ用マンホールを備えた防災公園。斜面状の広場は日本におけるイタリア年を記念し、コンペ方式で選ばれたイタリア広場。

鶴甲公園

鶴甲最大の公園、鶴甲公園にはユニークな遊具が目白押し。タコのようにうねる小山や、両方向すべり台、タイヤ遊具、キノコ型のあずまやなど、他の公園では見られない、新旧さまざまなデザインの遊具が配置されている。



灘浜緑地

灘の浜手は、古くから天然の良港として利用されていた。江戸時代には御影石や水車で搾った菜種油、灘の生一本などが積み出された。灘大橋の橋脚が立つ灘浜緑地にはそのころに作られた防潮堤と行灯燈台を復元したレプリカがある。



篠原公園

都賀川の上流、杣谷川と六甲川の合流点にある篠原公園は、傾斜地のため3つのエリアに分けられた段状のレイアウトが特徴。上段のグラウンドと下段の公園の間には大階段があり、両サイドには高低差を生かしたすべり台4レーンを装備。

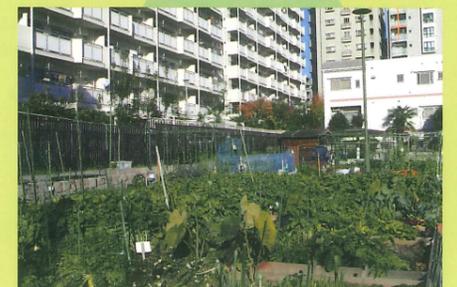


福住公園

春には桜の名所でもある福住公園の一角にある「まやみち」と刻まれた古い石碑は、摩耶山天上寺までの道標。この付近から摩耶ケーブル駅まで続く道は、西国街道や西国浜街道と天上寺を結ぶ参詣道だった。市街地に残る数少ない摩耶遺跡の1つ。

八幡南コミュニティファーム

阪神新在家駅近く、JR六甲道にも近い便利な場所にある、八幡南コミュニティファームも実は公園。灘区唯一の市民農園で人気があり、なかなか空きが出ない状態が多く、各区画にびっしりといるんな種類の農作物が実っている。



灘区の公園

灘区内には100近く公園があります。大きい公園、小さな公園、古い公園、新しい公園…今回のなだなは、身近な公共空間「公園」にスポットをあてました。